

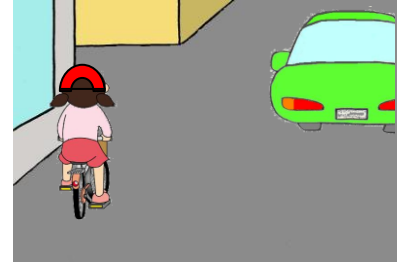
じてんしゃ あんしん あんぜんかくにん
自転車の安心・安全確認テスト①

ただ正しいものには○、間違っているものには×を（ ）に書きましょう。

問1 () じてんしゃ じどうしゃ おな なかま
自転車は、自動車と同じ仲間です。

問2 () じてんしゃのブレーキは、ぜんりん こうりん りょうほう ひつよう
自転車のブレーキは、前輪・後輪の両方に必要です。

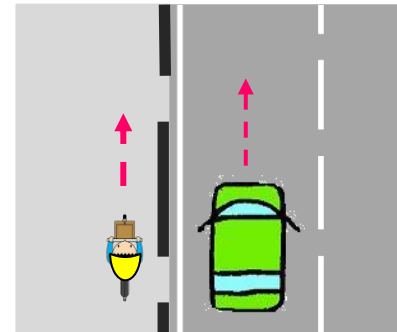
問3 () ほどう どうろ ず どうろ ひだり とお
歩道がない道路では、図のように道路の左はしを通ります。



問4 () せま どうろ ひろ どうろ で いったん と あんぜん たしか
狭い道路から広い道路に出るときは、一旦止まって安全を確認
します。

問5 () しょうがくせい ほどう じてんしゃ の とお ある
小学生は、歩道を自転車で通ることができるので、歩いて
いる人が目の前にいるときは、ベルを鳴らして、よけてもらいます。

問6 () じてんしゃ ほどう とお みぎ ず
自転車で歩道を通るときは、右図の
ように歩道の中の車道側を通ります。



問7 () ゆうがた がいどう まわ じゅうぶん あか
夕方になっても、外灯などで周りが十分に明るいときは、ライト
をつけずに運転できます。

問8 () ふみきり いったん と さゆう かくにん お とお
踏切では、一旦止まって左右を確認して、押して通ります。

問9 () けいたいでんわ つか じてんしゃ
携帯電話やスマートフォンを使いながら自転車を運転することは
禁止されています。

問10 () みぎ しゃしん あおしんごう てんめつ
右の写真の青信号が点滅しているときは、ほかの
自動車に注意して渡り始めるようにします。



() 年 () 組 () 番 名前 ()

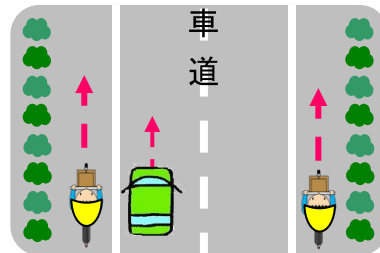
じてんしゃ あんしん あんぜんかくにん
自転車の安心・安全確認テスト②

ただ正しいものには○、まちがっているものには×を（ ）に書きましょう。

問1 () じてんしゃ 自転車には、ベル (けいおんき) がひつよう 必要です。

問2 () サドルにまたがったときに、りょうあし さき 両足の先が地面につくようなじてんしゃ 自転車にのります。

問3 () ほどう 歩道がなく、はくせん いっぽん 白線が一本ある (ろそくたい) 道路側帯) どうろ 道路では、した 下の図のようにりょうがわ とお 両側を通ることができます。



問4 () じてんしゃ どうろ おうだん 自転車で道路を横断するときは、なな 斜めにおうだん 横断しないようにします。

問5 () じてんしゃ うんてんちゆう 自転車を運転中、ブレーキがこわれたときでも、そのまますんてん 運転できます。

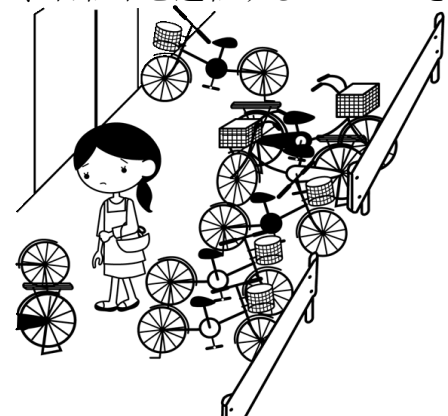
問6 () ゆき つ 雪が積もった道路やあめかぜ つよ 雨風の強いときは、じてんしゃ うんてん おお 自転車を運転しないでおし 歩いて歩きます。

問7 () じてんしゃ 自転車からはなれるときは、ほか 他人のじやま じゃまにならないところにとどめ 止めます。

問8 () じてんしゃ じてんしゃ 自転車で事故を起こしたときは、いえ 家の人がおかね かね 金をはらわ 払わなければいけなくなるこゝと (ばいしょう) 賠償) があります。

問9 () じてんしゃ おお 自転車を押しているときは、ある 歩く人と同じこうつう 交通ルールをまも 守ります。

問10 () じぶん より年下の人ならうしろ 後ろに乗せて、じてんしゃ うんてん 自転車を運転することができます。



() ねん 年 () くみ 組 () ばん 番 名前 () なまえ

じてんしゃ あんしん あんぜんかくにん
自転車の安心・安全確認テスト③

ただ正しいものには○、間違っているものには×を（ ）に書きましょう。

問1 () じてんしゃ うんてん 自転車を運転するときは、自分の前だけではなく、後ろや横の自転車の動きにも十分に気をつけます。

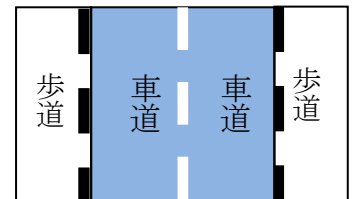
問2 () かさ 傘など、物を持って片手で自転車を運転することは禁止されています。

問3 () じてんしゃ こうさてん とお 自転車で交差点を通るときは、信号が青であっても、左右を確認します。

問4 () しょうがくせい 小学生は、頭を守るため、ヘルメットをかぶって、自転車を運転します。

問5 () じてんしゃ にだい 自転車の荷台やかごに積むことのできる荷物について、ルールはありません。

問6 () しょうがくせい どうろ さゆうりょうほう ほどう 小学生は、道路の左右両方に歩道があるときは、どちらの歩道も自転車を運転することができます。



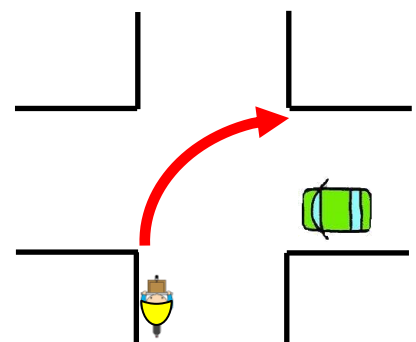
問7 () ちか おうだんほどう どうろ 近くに横断歩道がない道路を自転車で横断しようとするときは、よく見渡せる場所を探して、安全を確かめてから横断します。

問8 () ほどう 歩道では、自転車はすぐに止まれるような速さで運転し、歩く人のじゃまになるときは、止まります。

問9 () ひょうしき この標識があるところでは、自転車はしっかりと止まって、安全を確かめます。



問10 () こうさてん 交差点で右に曲るときは、図のように通ります。



() 年 () 組 () 番 名前 ()

じてんしゃ あんしん あんぜんかくにん
自転車の安心・安全確認テスト④

ただ正しいものには○、間違っているものには×を（ ）に書きましょう。

- 問1 () まわ ひと めいわく 周りの人に迷惑をかけなければ、とも よこ なら うんてん 友だちと横に並んで運転することができます。
- 問2 () じてんしゃ うんてん まえ 自転車を運転する前には、ブレーキ、ライトの点検やタイヤがすり減っていないかなど、確かめる必要があります。
- 問3 () ず 図のように、進行方向の右側だけに白線が一本ある（路側帯）道路では、車道の左側を運転します。
-
- 問4 () ほどう ほか じてんしゃ ちが 歩道で他の自転車とすれ違うときは、ある ひと ちゅうい じてん 車を運転します。
- 問5 () おんがく 音楽などを聞きながら自転車を運転することは、禁止されています。
- 問6 () どうろ ま ちか のぼ ざか ちようじょうちか きゅう くだ ざか うん 道路の曲がりかどの近くや上り坂の頂上近く、急な下り坂を運転するときは、すぐに止まることができる速度で運転します。
-
- 問7 () じてんしゃ こうつうじこ ある ひと こうつうじこ おお はっせい 自転車の交通事故は、歩く人の交通事故よりも多く発生しています。
- 問8 () じてんしゃ こうつうじこ おお じたく ちか じたく 自転車の交通事故の多くは、自宅の近く（自宅から1キロメートル以内）の道路で発生しています。
- 問9 () しんごう こうさてん しんごう こうさてん じてんしゃ こうつうじこ 信号がある交差点は、信号のない交差点よりも、自転車の交通事故が多く発生しています。
- 問10 () じてんしゃ 自転車からはなれるときは、いつもカギをかけます。

() 年 () 組 () 番 名前 ()